

オンライン  
開催

Zoom ウェビナー 定員なし

メタバース（DOOR）定員50名

# メタバースの可能性を探る

令和5年 3月2日（木）13:30～16:30

## プログラム

13:30 開催挨拶 総務省 信越総合通信局 局長 塩崎 充博

### 第1部 講演から探るメタバースの未来

13:45 総務省におけるメタバースに関する検討状況

総務省情報流通行政局 参事官室補佐 松岡 遼太郎

総務省では、昨年8月から「Web3時代に向けたメタバース等の利活用に関する研究会」を開催し、情報通信行政に係る課題を整理しています。先日公表された「中間とりまとめ」を中心に、検討状況をご紹介します。

14:15 生活やビジネスを変えるメタバース実例

株式会社Gugenka 代表取締役CEO 三上 昌史 氏

新潟市に本社制作スタジオを置き、VR/AR/MRなど先端コンテンツを活用した日本アニメのデジタルグッズ販売と技術研究を行っている「株式会社Gugenka」。企業のXR事業の新規立案、コンテンツプロデュースを多数手掛ける三上CEOが、実例を踏まえたメタバースの今と未来をお話します。

休憩：10分

### 第2部 体験して感じるメタバースの可能性

15:05 パネルディスカッション

「みんなで作った長岡高専バーチャルキャンパス」

長岡工業高等専門学校 准教授 和久井 直樹 氏

株式会社Gugenka 代表取締役CEO 三上 昌史 氏

株式会社新潟放送 経営戦略室室長代理 田巻 雄治 氏

全国の高専初となる3Dメタバース空間「長岡高専バーチャルキャンパス」。教育分野におけるメタバース活用の挑戦は、様々なパートナーの連携により実現されました。

実際にプロジェクトに携わった、発注者・制作者・プロジェクトマネジメント各自の視点から、プロジェクトの展開方策、辿った経緯、直面した課題等についてお話しいただくことで、リアルなメタバースの可能性を探ります。



15:55 「新潟市古町」バーチャル体験ツアー

新潟駅、万代、古町をつなぐ2キロメートルの都心軸「にいがた2km」。この内で、今も古い景観が残り、花街やお屋敷街の風情を感じられる古町地区を中心に、メタバース空間に構築された街並みをご案内します。

16:25 閉会挨拶 信越情報通信懇談会 地域IoT実装推進・コンテンツ委員会  
委員長 新潟工科大学 教授 佐藤 栄一

## 講師紹介



総務省情報流通行政局  
参事官室 補佐  
**松岡 遼太郎**



株式会社Gugenka  
代表取締役 CEO  
**三上 昌史 氏**



長岡工業高等専門学校  
准教授  
**和久井 直樹 氏**



株式会社新潟放送  
経営戦略室 室長代理  
**田巻 雄治 氏**

## メタバース「DOOR」からのご参加について

- ◆ 「DOOR」は株式会社NTTコノキューが提供する仮想空間プラットフォームです
- ◆ 本セミナーは、Zoomウェビナーに加えて、「DOOR」を用いたメタバースからご参加いただけます
- ◆ 「メタバース」でご参加いただく際、アプリケーションのインストールは不要でブラウザからアクセスが可能です  
後日、送付する専用URLより簡単にDOORへ接続いただけます
- ◆ セミナー中のご質問についてはZoomのQ&Aより受け付けます
- ◆ DOORは無料で利用できますが、接続に係る通信料についてはご自身でご負担ください



### 「DOOR」でできるメタバース体験

- ✓ アバターを用いた仮想空間内の散策
- ✓ 他の参加者との交流
- ✓ 本セミナーにおける講演の視聴

## お申込

定員

Zoomウェビナー：なし  
メタバース（DOOR）：50名（先着）

お申込期限

2月28日（火）  
17時

- ◆ 接続可能なアカウント数に限りがあるためメタバース（DOOR）からのご参加は1申込につき1接続とさせていただきます
- ◆ メタバース（DOOR）からのご参加は定員に達し次第お申し込みを締め切ります
- ◆ 接続に係る通信料についてはご自身でご負担ください

QRコードまたは以下のURLからお申し込みください

<https://www.shinetsu-icc.jp/230302mevinar/>



お問い合わせ：信越総合通信局 情報通信振興室 TEL：026-234-9933

主催：総務省信越総合通信局、信越情報通信懇談会